

絶滅危惧種ヒメコマツの観察と植栽体験

房総丘陵のヒメコマツ（五葉松）は、氷河期の遺存種と考えられており、生態学的にも貴重な存在です。現在は様々な要因により、80本程度にまで減少しており、千葉県絶滅危惧種のリストで「最重要保護生物」に指定されています。

現在、千葉県では、「ヒメコマツ回復計画」を策定し、その保護・回復事業を行っています。

今回の観察会では、房総丘陵に自生しているヒメコマツの生育地を訪ねるとともに、過去に生育していた場所に苗木を植える活動を体験していただきます。

- 日時 平成24年3月10日(土) 09:30～14:00
- 場所 千葉県立清和県民の森（君津市豊英）
- 講師 藤平量郎（房総のヒメコマツ研究グループ）
尾崎煙雄（千葉県立中央博物館）
- 定員 20名（中学生以上）
※申込者多数の場合は抽選となります。
- 集合場所 清和県民の森駐車場
- 保険料 50円
- 申込方法 はがき・FAX・電子メールのいずれかで
・お名前 ・年齢 ・住所 ・電話番号
を記入の上、下記までお送りください。
参加決定者には、当日の詳細に関するご案内をお送りします。
- 注意事項 当日は山道を歩きますので、ハイキングシューズなどでご参加ください。
なお、急峻な斜面等足場の悪い場所があるので、スタッフの指示に従ってください。

3/3×切

申込・お問合せ先

〒260-8682

千葉市中央区青葉町 955-2（千葉県立中央博物館内）

千葉県生物多様性センター

TEL 043-265-3601 FAX 043-265-3615

電子メール bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

担当： 柳

主催： 千葉県自然保護課・千葉県立中央博物館・房総のヒメコマツ研究グループ
協力： 千葉県農林総合研究センター森林研究所・千葉県中部林業事務所・東京大学千葉演習林